

正誤表	全商簿記1級原価計算 論点別ニューステップアップ問題集
-----	-----------------------------

11036

本書において下記のとおり、誤りがございました。
 内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。
 恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

T A C出版

頁	訂正箇所	誤	正	更新日
本体 56ページ	検定レベル問題 【1】	v 月初仕掛品 A製品（ 製造間接費#1 ）	v 月初仕掛品 A製品（ 製造指図書#1 ）	2024/6/4
本体 56ページ	検定レベル問題 【1】	vi A製品（ 製造間接費#1 ）およびB製品（ 製造間接費#2 ）とも月末に完成した。	vi A製品（ 製造指図書#1 ）およびB製品（ 製造指図書#2 ）とも月末に完成した。	2024/6/4
解答・解説への道 32ページ	検定レベル問題 【3】 解答・解説	当月の実際操業度における予算額 ￥ 3,420,000 また、以下の解説を削除し、右記の計算式に差し替えてください。 【解説】 1. 固定費率の算定 月間の固定費予算額を月間の基準操業度で割ることで、固定費率を求めます。 固定費率：2,160,000円÷2,400時間=900円 2. 当月の実際操業度における予算額 変動費率と固定費率の合計である予定配賦率に当月の実際直接作業時間を掛けて、当月の実際操業度における予算額を求めます。 (600円+900円)×2,280時間=3,420,000円	当月の実際操業度における予算額 ￥ 3,528,000 【解説】 変動費率600円×実際操業度2,280時間 +固定費予算額2,160,000円=3,528,000円	2024/6/4

以 上